



第 14 回教育委員会議案第 43 号

今治市教育大綱推進実施計画の中間報告について

標記計画を別紙のとおり報告する。

令和 4 年 11 月 4 日 提出

今治市教育委員会  
教育長 田坂 敏

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	基準年実績数値			推計値 実績値			目標値
								令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
<p>(重点方針1) 新たな時代(Society5.0)を切り拓き、国際社会で活躍する人材の育成に寄与する新しい学校教育の推進</p>														
1	【基本施策】 ①「知・徳・体」のバランスがとれた育成を図る教育を推進し、自ら課題を発見し、自ら解決するための必要な資質・能力を育みます。	市内の小中高大連携を図り、探求型学習を行うことにより、多様な子どもたちの資質・能力を育成する。 R4 市内2大中学と小中学生の協働による探究型学習	教育大綱推進課	KPI (重要業績評価指標) 参加者に連携事業に関する満足度調査(アンケート)を行い、満足している人の割合	KPI設定根拠 参加者へのアンケート調査	教育委員会調査	100 % (R4開始)	推計値 実績値	60 %	100 %	80 %	100 %	100 %	
2	総合的な学習の時間の授業実践(学校教育課)	各学校において、地域の特色を活かした課題を解決するために、体験活動や問題解決的な学習を取り入れ、自ら解決する資質・能力を育成する	学校教育課	いずれかの学年において地域や学校の特色に応じた課題に取り組み <b>んだ学校数</b>	令和元年以降の数値を基に、令和4年度から始まる「ふるさとキャリア教育」の実施を加えて設定	教育課程実施状況調査(総合的な学習の時間)に実施する探究課題について	R4,R5 40校 R6 41	推計値 実績値	40校	40校	40校	41校	41校	
3	ICTの効果的な活用についての研究(学校教育課)	令和4年度の全小中学校の教科研究において、ICTの効果的な活用について研究し、確かな学力の定着を図るためのPDCAサイクルを確立する	学校教育課	教科等研究会の実施	限に実施確定	—	—	推計値 実績値	—	—	—	—	—	
4	学校体育や部活動・課外活動の充実による健全な体の育成(学校教育課)	部活動指導員ボランティアの中学校への派遣による部活動の充実、えひめ子ども久波スポーツスタジアム等の積極的な活用を通して、たくましい心と体づくりを努める	学校教育課	(小学校)えひめ子ども久波スポーツスタジアムの積極的な活用 (中学校)部活動の適切で効果的な指導 (学校体育)に関する取組への肯定的な回答率	通年実施実績を積まえる設	東予管内教育調査	100 %	推計値 実績値	95 %	95 %	95 %	100 %	100 %	
								達成率B				50%		

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	基準年実績数値 令和3年 (2021年)	推計値 実績値			目標値
									令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
5 ★	豊かな心を育む文化芸術体験事業 (学校教育課)	坊っちゃん劇場の創覧を通じて、児童に本物の文化芸術に触れてもらい、豊かな心を育む	学校教育課	実施希望のある学校が、確実に実施できた割合	R3年度実施実績を踏まえ設定	校外活動実施計画届	100 %	100 %	100 %	100 %	100 %	
6 ★	GIGAスクール構想 一人一台端末活用 のためのソフトウ ア等の導入事業 (学校教育課)	「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業づくりに有効性のある授業支援ソフトウェア等を導入する	学校教育課	情報活用能力・学習の基礎となる資質・能力の向上を図るため、ICT教育専用タブレットやソフトウェア、学習支援システムを利用した学校数	R3年度実績を踏まえ設定	管理会社の利用状況報告や学校訪問でのICT活用報告の聞き取り調査	R4,R5 40校 R6 41校	40 (関前中 校 休校)	40 (関前中 校 休校)	41 (関前中 校 入学予 定)		
7	プログラミング教育 (学校教育課)	小中学校において必修となっているプログラミング教育を推進する	学校教育課	「Pepper」のプログラミングツールなど整備された機能をプログラミング教育に活用した学校数	「Pepper」利用計画をもとに設定	「Pepper」利用実績報告	R4,R5 40校 R6 41校	(R4開 始)	40 (関前中 校 休校)	41 (関前中 校 入学予 定)		
8	多様なオンライン学習授業の実施 (学校教育課)	学校において、オンライン通信を活用して、「県外の学校との交流」「校外との交流」「不登校対策」など多様な授業を実践し、他校にも拡充していく	学校教育課	オンライン通信を活用した教育的実践を行った学校数	R3年度実施実績を踏まえ設定	学校訪問でのICT活用報告の聞き取り調査やC/T文書委員の月例報告書	R4,R5 40校 R6 41校	(繰越金 支払(R4 開始))	40 (関前中 校 休校)	40 (関前中 校 入学予 定)		

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KP指標値	基準年実績数値			推計値 実績値			目標値
								令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
9	ICTの活用による 遠隔授業の研究・ 実践(学校教育課)	ICTの活用による遠隔授業の実践を通して、すべての児童生徒に学びの保障を実現する	学校教育課	ウェブ会議システムを用いて、遠隔授業をすることができる教員の割合	R3調査により実態を踏まえ で設定	愛媛の教員が身に付けるべきICT活用スキルチェックに関する調査	90 %	77 % 42	—	50 %	70 %	90 %		
10	ICT支援員配備 (教育大綱推進課)	ICT支援員5名を配備し、各小中学校におけるICT活用授業の支援を行う。将来的には支援なしでICT教育を推進していく	教育大綱推進課 学校教育課	愛媛の教員が身に付けるべきICT活用スキルチェックに関する調査(愛媛県教育委員会作成)以上の教員の割合	ICT活用スキルチェックに関する調査	ICT活用スキルチェックに関する調査	90 %	13 %	—	70 %	80 %	90 %		
11	ICT支援員配備 (教育大綱推進課)	ICT支援員5名を配備し、各小中学校におけるICT活用授業の支援を行う。将来的には支援なしでICT教育を推進していく	教育大綱推進課	愛媛の教員が身に付けるべきICT活用スキルチェックに関する調査(愛媛県教育委員会作成)以上の教員の割合	ICT活用スキルチェックに関する調査	ICT活用スキルチェックに関する調査	90 %	13 %	—	70 %	80 %	90 %		
12★	指導者用デジタル教科書導入(学校教育課・教育大綱推進課)	主要教科(国・教・理・社・英)に指導者用デジタル教科書を導入し学校教育の情報化を推進する	教育大綱推進課 学校教育課	主要教科(小・中学校・国・教・理・社・英/中学校・国・教・理・地理・歴史・公民・英)の指導者用デジタル教科書導入率	導入数(教科)	指導者用デジタル教科書導入数(教科)	12 教科	5 教科	8 教科	10 教科	12 教科	43%		

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	基幹年実績数値 令和3年 (2021年)	推計値 実績値			目標値
									令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
13★	ICT活用授業内容の充実(学校教育課)	学習支援ソフト等を導入するとともに、定期的な研修・授業革新委員会(学校間研修)の開催し、全ての教員がICT機器を活用し授業ができることを目指す	学校教育課 学校教育課	KPI (重要業績評価指標) 評価の平均が3.5以上の教員の割合	R3調査及び愛媛県教育委員会 の目標値を踏まえて設定	愛媛の教員が身に付け るべきICT活用スキル アップに関する調査	90%	40%	推計値 70%	実績値 80%	目標値 90%	
14	留学指導外国書 年招致事業(教育 大綱推進課・ 学校教育課)	小学校英語教育の教科化などを踏まえ、 外部人材の活用等により一層の英語教 育の充実を図る	教育大綱推進課 学校教育課	英語の勉強が好きなと肯定的に回答した児童生徒の割合 外国人語(活動)の年間総授業時数の割合 外国人語(活動)の年間総授業時数の割合	R3年度の英語及び全国の 英語を専攻する学生数 年間授業時数	全国中学生 小学校 中学生 25%	全国中学生 小学校 中学生 30%	推計値 25%	実績値 -	目標値 30%	30%	
15	国際人材育成事 業(教育大綱推進 課)	市内の中学生、教員等を海外に派遣し、 国際化と国際理解教育に対応できる人 材の育成を図る	教育大綱推進課	市内中学生の海外(オーストラリア)派遣者数	参加者数	海外派遣参加者数	20人	中止人	推計値 20人	実績値 中止	目標値 20人	
16	英会話教室の実施 (学校教育課)	ALTによる、長期休業中の英会話教室の実施	学校教育課	ALTによる、長期休業中の英会話教室の実施率	教育委員会主催の会である ため、計画的に実施計画を 策定	英会話教室の実施計画 の策定	100%	100%	推計値 100%	実績値 100%	目標値 100%	

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	基準年実績数値 令和3年 (2021年)	推計値 実績値			目標値
									令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
17	ALT研修会の実施(学校教育課)	ALT同士で各校における授業実践等の情報交換を行ったり、教材研究を行ったりすることで、指導力の向上を図る	学校教育課	各ALT研修会へのALTの参加率	当日の出席確認	教育委員会への報告	100 %	100 %	100 %	100 %	100 %	
(重点方針2) 誰一人取り残すことのない学びの実現												
18	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の、教育や心理・福祉の専門家を各中学校区に配置することで、一人ひとりの子どもに寄り添った支援の充実を図ります。	小・中学校に、児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識及び経験を有する者をスクールカウンセラー又はスクールソーシャルワーカーに兼任する者として配置し、教育相談体制の充実を図る	学校教育課	相談希望者への相談実施率	昨年までの差額調査を踏まえ設定	職務記録 月別相談人数等調査	100 %	100 %	100 %	100 %	100 %	
19	スクールソーシャルワーカー配置(学校教育課)	いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待など、問題を抱えた児童生徒に対し、当該児童生徒が属する学校や地域へ働きかけたり、関係機関とのネットワークを活用して援助を行ったりして課題解決を図る	学校教育課	相談希望者への相談実施率	昨年までの差額調査を踏まえ設定	職務記録 月別相談人数等調査	100 %	100 %	100 %	100 %	100 %	
20	ハートなんでも相談員配置(学校教育課)	小・中学校に、児童生徒や保護者、教員等が気軽になんでも相談できる相談員を配置し、学校の相談体制の充実や地域と学校との連携強化を図ることにより、不登校や問題行動などの早期発見・未然防止に努める	学校教育課	相談希望者への相談実施率	昨年までの差額調査を踏まえ設定	職務記録 月別相談人数等調査	100 %	100 %	100 %	100 %	100 %	

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	基準年実績数値 令和3年 (2021年)	推計値 実績値			目標値
									令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
21★ ②特別支援コーディネーター等を中心に、教育相談や校内支援体制を構築するとともに、学習アシスタントや、生活支援員等の配置を充実させることにより、一人ひとりの発達特性を把握し、子どもや家庭のニーズに応じた、きめ細かな支援の充実を図ります。	学習アシスタント配置(学校教育課)	学習アシスタントを配置し、学習支援を行うことにより、学力水準の向上を図るとともに、よりよい教育環境を整える	学校教育課	希望する学校への学習アシスタントの配置率	各学校に希望者を配置し、希望者を配置する。	学習アシスタント希望調査	100%	100%	100%	100%	100%	
	教育相談、教育支援委員会の実施(学校教育課)	7月下旬から来年度進学予定の児童を対象に、12月の2回、来年度進学について相談し、就学先の判断を行う	学校教育課	相談希望者への相談実施率	R3年度実績を踏まえ設定	教育委員会調査	100%	100%	100%	100%	100%	
23★	学校生活支援員の配置基準、配置数等の見直し(学校教育課)	支援が必要な児童生徒に配置できるよう、配置基準、配置数の見直しを行う	学校教育課	R3年度を基準として、3年間で倍増	配置基準を基に該当する児童生徒数の状況により決定	学校生活支援員配置取り扱要領と学校生活支援員配置希望調査	80人	38人	49人	49人	80人	
	特別支援教育コーディネーター連絡会等研修会(学校教育課)	定期的に研修会を開催し、通級指導教室と関係校との情報交換や学校と家庭、関係機関との連携の在り方について情報交換と研修を行うことにより、配置が必要な児童生徒へより具体的な効果的な支援を行う	学校教育課	当該研修会の実施率	教育委員会主催の会であるため、計画的に実施計画を策定	当該研修会の計画的な実施計画策定	100%	100%	100%	100%	100%	

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	基準年実績数値 令和3年 (2021年)	推計値 実績値			目標値
									令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
25	外国人語学補助員の配置 (学校教育課)	日本語指導の必要な児童生徒への語学補助等を行う外国人語学補助員を配置するとともに、児童生徒及び保護者より円滑にコミュニケーションを取れるように翻訳機(ボット)を配置する	学校教育課	必要な児童生徒への外国人語学補助員配置率	これまで転入してきた児童生徒の主要言語圏を踏まえ、供納の可能性を踏まえて設定(現在ポルトガル語対応者がいない)	外国人語学補助員の配置申請書	66 100 %	100 %	推計値 67 %	75 %	85 %	
26	③不登校児童生徒に対して、学校復帰や社会的自立に向けて、福祉・医療諸機関と連携しながら、教育相談や適応指導を行うとともに、ICTを活用した学びの保障の新たなスタイルを構築していきます。	生徒指導研修会、生徒指導主事会の実施(学校教育課)	学校教育課	生徒指導研修会と生徒指導主事会の実施率	教育委員会主催の会であるため、計画的に実施計画を策定	当該研修会の計画的な実施計画策定	100 %	100 %	推計値 100 %	100 %	100 %	
27★	愛と心をつなぐ不登校対策事業(学校教育課)	モデル校を小・中学校各2校指定し、不登校対策に特化した支援員を配置するとともにICTを活用したオンライン授業の配信を行い、不登校対策の取組を行う	学校教育課	モデル校における不登校の状況が好転した割合	サポートルームを設置した立花中学校の状況を基に策定	教育委員会調査	70 %	R4より実施	推計値 50 %	60 %	70 %	
28	登校促進事業(教育大綱推進課・学校教育課)	今治市適応指導教室「コスモスの家」を中心に、不登校児童生徒の学校復帰を自覚した取組を行う	教育大綱推進課 学校教育課	各校における不登校の状況が好転した割合 (※一学校復帰ができた者)	不登校児童生徒のうち、前年度に比べ、欠席日数が減った児童生徒の割合を昨年度の調査を基に策定	不登校児童生徒の状況等調査	40 %	26 %	推計値 30 %	35 %	40 %	

## 今治市教育大綱推進実施計画

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	基業年実績数値 令和3年 (2021年)	推計値 実績値			目標値
									令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
29	特別支援教育コーディネーター連絡会等研修会(学校教育課)	定期的に研修会を開催し、その情報につき、各学校内で研修する	学校教育課	各校における特別支援教育に関する校内研修の実施率 (年度内の実施予定含む)	昨年度調査をもとに策定	特別支援教育体制整備 状況調査	100 %	100 %	100 %	100 %	100 %	
30	校内サポーターチーム設置(学校教育課)	モデル校を指定し、サポーターチームを校内に設置することで、不登校又はその傾向にある生徒への支援に特化した取組を推進する	学校教育課	モデル校においてサポーターチームに正式入室して不登校の状況が改善された割合	昨年度調査をもとに策定	事業報告書	65 %	44 %	50 %	60 %	65 %	
31	④その他支援 スクール・サポーター・スタッフの配置(学校教育課)	教員業務の支援を行うスクール・サポーター・スタッフを配置し、教員の負担を軽減し、児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備する	学校教育課	教職員の業務負担の軽減率	スクールサポートスタッフ配置校に関する取組調査を行う。	教育委員会調査	80 %	80 %	80 %	80 %	90 %	
32	事務補助員の配置(学校教育課)	教員業務の支援を行う事務補助員(障がい者雇用)を配置し、教員の負担を軽減し、児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備する	学校教育課	教職員の業務負担の軽減率	事務補助員配置校に関する取組調査を行う。	教育委員会調査	100 %	67 %	100 %	100 %	100 %	

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	進捗実績			
								令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)
(重点方針3) 安全安心と学びを充実させる教育環境の整備											
33	【基本施策】 ①教育現場のICT化や、老朽化の進んだ校舎、屋内運動場等の改修、トイレ洋式化等、安全安心と学びを充実させる教育環境(ハード面)の整備を推進します。	令和3年度、普通教室+理科室へ配備完了。令和4年度、特別支援教室+音楽室の142台配備予定。令和5年度、吹奏小、日吉中が既存機の更新。令和6年度以降教室増減への対応	教育大綱推進課	大型提示装置(電子黒板) (KPI指標値(R4現在):普通教室70+理科、音楽室80) ※耐用年数を過ぎたプロジェクター型電子黒板の更新を含む	設置教室数(普通教室+理科室+音楽室)への設置台数	設置教室数調査	550台	367台	509台	550台	550台
									実績値		
34★	校舎の大規模改修・寿命化対策(教育大綱推進課)	優先順位を決めて、毎年1校ずつ校舎改修を行う	教育大綱推進課	小中学校校舎の大規模改修【R02整備計画(年間1校ずつ整備)0校(R03年)→30校(R33年)】	学校施設の老朽化対策について～学校施設における寿命寿命化の推進～(H25_文部科学省)	-	3校	0校	1校	2校	3校
									実績値		
35★	照明器具のLED化(教育大綱推進課)	校舎棟・屋内運動場の照明器具LED化を行う。2030年までにストック100%を目指す	教育大綱推進課	校舎棟・屋内運動場の照明器具LED化【R02整備計画(年間1校ずつ整備)0校(R03年)→40校(R12年)】	エネルギー基本計画目標値(H30_資源エネルギー庁) 100%(2020年) ストック100%(2030年)	--	11校	0校	1校	6校	11校
									実績値		
36	ブロック塀の安全対策(教育大綱推進課)	毎年2校ずつ、学校ブロック塀の安全対策を行う	教育大綱推進課	学校施設のブロック塀改修【対象:H30時点で安全と判断していたブロック塀11校(R03年)→30校(R15年)】	学校施設におけるブロック塀の安全対策等状況調査の進展及び速やかな安全対策の完了について(RO2_文部科学省)	学校施設におけるブロック塀等の安全対策等状況調査	17校	11校	13校	15校	17校
									実績値		

今治市教育大綱推進実施計画

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI認定根拠	統計名称	KPI指標値	基準年実績数値			推計値 実績値			目標値
								令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
37★	非構造部材の耐震化(教育大綱推進課)	令和3年度から令和5年度にかけて、学校の定期点検に併せて非構造部材の調査を実施。令和6年度に基本計画を策定し、令和7年度以降耐震化工事を実施する	教育大綱推進課	非構造部材の耐震化 【現状調査】 16校(R3)～40校(R5) 【基本計画】 R6年度作成	公立学校の非構造部材を含めた早期の耐震化完了について(通知)(R2_文部科学省)	学校施設建物定期点検調査業務	40校	16校	32校	40校	32校	40校	校	
38	防球ネット改修(教育大綱推進課)	経年劣化により危険な状態にある防球ネットを優先順位を決めて毎年1校ずつ改修を行う	教育大綱推進課	老朽化した防球ネットの改修 【R03改修計画(対象校:5校)】 0校(R03) → 5校(R08)	学校環境における工作物及び機器等の安全点検について(依頼)(R3_文部科学省)	教育大綱推進課調査	3校	0校	1校	2校	1校	2校	3校	
39★	バスケットゴール改修(教育大綱推進課)	毎年2校ずつ、バスケットゴール改修工事を行う	教育大綱推進課	老朽化した屋内運動場バスケットゴールの改修 【R03改修計画(対象校:40校)】 0校(R03) → 5校(R08)	学校環境における工作物及び機器等の安全点検について(依頼)(R3_文部科学省)	教育大綱推進課調査	4校	0校	0校	2校	0校	2校	4校	
40	トイレの洋式化(教育大綱推進課)	学校トイレの洋式化を進める。水平移動可能な各階に1箇所ずつ整備していく	教育大綱推進課	小中学校トイレ洋式化計画 【第1段階】水平移動可能な各階に1箇所以上 120箇所(R3) → 148箇所(R7)	小中学校トイレ洋式化計画【第1段階】	教育大綱推進課調査	145箇所	120箇所	141箇所	143箇所	141箇所	143箇所	145箇所	

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	前年度実績数値 (令和3年 (2021年))	推計値 実績値			目標値
									令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
41 ★	特別教室の空調設備設置(教育大綱推進課)	特別教室(理科室・音楽室)に空調設備を設置する	教育大綱推進課	小中学校特別教室空調設備整備計画【第1段階】理科室・音楽室への整備完了 3教室(R3)→106教室(R6)	教育大綱推進課調査	-	106 教室	3 教室	3 教室	3 教室	106 教室	
42	公共下水道への接続(教育大綱推進課)	公共下水道への接続工事	教育大綱推進課	下水道法第1条の3に基づく公共下水道への接続工事 R3対象施設 他方小学校プール	下水道法 第10条(排水設備の設置等) 第11条の3(水洗便所への改造義務等)	-	1 校	0 校	1 校	1 校	1 校	
43	合併浄化槽の改修(教育大綱推進課)	経年劣化により損傷が著しい沈殿槽の改修	教育大綱推進課	発願により劣化した合併浄化槽の機能回復工事 対象施設 持井中学校	浄化槽法 水質汚濁防止法	-	1 校	0 校	1 校	1 校	1 校	
44 ★	普通教室の空調設備設置(教育大綱推進課)	普通教室の増加に伴い、空調設備を追加設置する	教育大綱推進課	普通教室数の増加に伴う空調設備の設置【R4計画】 472教室(R03) → 484教室(R10)	公立小中学校学級編制 教育大綱推進課調査	【推計値の修正】 理由 特別支援学級数が増加しなかったため	480 教室 479 教室	472 教室	472 教室	473 教室 472 教室	480 教室 479 教室	

今治市教育大綱推進実施計画

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	進捗率			目標値			
								令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)
45 ★	施設のアリアフリー化(教育大綱推進課)	運動場児童生徒が在籍する学校に、エレベーターを設置する。在籍状況により、随時見直しを行う	教育大綱推進課	バリアフリー法改正に伴う学校施設のバリアフリー化【R07年度整備完了】 8校(R03) → 12校(R07)	学校施設バリアフリー化推進指針(R02_文部科学省)要配慮児童在籍校	学校施設におけるバリアフリー化の状況調査	10校	8校	9校	10校	0%	8校	9校	10校
46 ★	施設のバリアフリー化(教育大綱推進課)	各学校へスロープの設置、遊具所指定校へのバリアフリー化の設置を行う	教育大綱推進課	バリアフリー法改正に伴う学校施設のバリアフリー化【R07年度整備完了】 2校(R03) → 40校(R07)	学校施設バリアフリー化推進指針(R02_文部科学省)	学校施設におけるバリアフリー化の状況調査	25校	2校	14校	25校	0%	2校	14校	25校
47	②新しい生活様式の習慣化を図るとともに、新しい生活様式に対応した学校の環境整備を進めていきます。	3密の回避、マスクの適切な着用、手指衛生など、「新しい生活様式」に基づいた基本的な感染対策を継続するとともに、感染状況に応じて学習や活動の内容を工夫しながら、可能な限り授業や部活動、各種行事等の教育活動を継続させ、子供の健やかな学びを保障していく	学校教育課	【新しい生活様式】に基づいた基本的な感染対策の実施	国・県・市の通知に基づき策定	学校訪問での調査	100%	100%	100%	100%	0%	100%	100%	100%
48	③外部人材の参画や、統合型校務支援システム及び学習支援システム等を積極的に活用することにより、学校における働き方改革を率先に実施し、教職員の負担軽減を図ります。	教職員の業務処理の効率化を図るために導入した校務支援システム(統合型)を活用することにより、システム保守及び運用支援業務を行う	教育大綱推進課 学校教育課	校務支援システムに関する質問・要望への対応	サーバー管理会社・システム開発会社・教育委員会で連携して保守・運用支援	—	—	—	—	—	—	—	—	—

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	基準年実績数値 (令和3年 (2021年))	推計値 実績値		
									令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)
49	学習支援システム の活用(学校教育課)	県の開発したえひめ学習支援ソフト等を活用し、授業の充実・効率化を図る	学校教育課	年間超過勤務時間が720時間を超える教職員数	R3年度実績を踏まえて策定	勤務時間調査	0人	67人	0人	15人	0人
50	教育研究所運営 (学校教育課)	教科等主任会や研究グループ等を研究指定し、各教科・各分野での研究を推進することで、教員の専門知識・能力の向上を図る	学校教育課	「教職員は、校内外の研修や研究に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させている」と肯定的に回答した学校の割合 ↓(変更) 「個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の研修に関する研究会等に定期的に、継続的に参加していますか(オンラインでの参加を含む)」と肯定的に回答した学校の割合 ↓(変更) R3年度の実績を踏まえて策定	全国学力・学習状況調査の学校質問紙	全国学力・学習状況調査の学校質問紙	小学校 100% 中学校 100%	小学校 85% 中学校 85%	小学校 90% 中学校 90%	小学校 100% 中学校 100%	小学校 100% 中学校 100%
51★	第2次今治市学校教育大綱推進基本方針の策定(教育大綱推進課)	令和4年度、令和5年度において、各学校に設置している学校運営協議会等において適正配属に関する意見を集約。令和6年度審議会を開催、令和7年度第2次基本指針の策定を行う	教育大綱推進課	学校運営協議会等からの意見集約	学校運営協議会等からの意見集約	学校運営協議会等からの意見集約	R4,R5 40校 R6 41校	40校	40校	40校	41校
52	小中合同委員会の設置(学校教育課)	全小中学校に、小中連携を推進するための小中合同委員会を設置し、学校運営協議会とも連携した、具体的な連携活動を推進していく。	学校教育課	小中連携を推進するための小中合同委員会の設置率	学校運営協議会とともに設置	教育委員会調査	100% (R4実施)	100%	100%	100%	100%

今治市教育大綱推進実施計画

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	基準年実績数値 令和3年 (2021年)	推計値 実績値		
									令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)
53	学校防災教育推進研究事業(学校教育課)	地球の特性に応じた防災教育を展開し、地域や関係機関との連携を促進することにより、学校安全に係る取組を地域が一体となって進める体制を構築する	学校教育課	学校防災教育指定モデル校研究事業計画実施率 (地域とともに行う事業内容にする)	事業計画書の内容に基づき 策定	事業実施報告書	100 %	100 %	100 %	100 %	
54	今治市防災教育推進連絡協議会の実施(学校教育課)	災害発生時に迅速かつ的確な対応ができるように、学校関係者、行政関係者、地域関係者が連携し、地域ぐるみの防災教育の在り方を検討する	学校教育課	今治市防災教育推進連絡協議会の実施	今治市防災教育推進連絡協議会規約に基づき開催	-	-	-	-	-	
55	各学校における避難訓練の実施(学校教育課)	地域に応じた災害を想定した実効性のある避難訓練の実施	学校教育課	全小中学校の年2回以上の避難訓練実施率	消防法の規定に基づいて策定	今治市防災教育推進連絡協議会 資料	100 %	100 %	100 %	100 %	
56	通学路安全対策推進モデル地域研究事業(学校教育課)	児童生徒等を取り巻く多様な危険を的確に捉え、発災前後や地域特性に応じた取組を展開し、地域や関係機関等との連携を促進することにより、学校安全に係る取組を地域が一体となって進める体制を構築する	学校教育課	通学路安全対策推進モデル地域研究事業計画実施率 (地域とともに行う事業内容にする)	事業計画の内容に基づき策定	事業実施報告書	100 %	80 %	80 %	80 %	



具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	基準年実績数値			推計値			目標値		
								令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
61	児童生徒健康全育 推進事業(生涯 学習課)	学校・PTA・地域の連携のもと、各校の実情に合 わせて、研修、教育相談、地域巡回指導、健全 育成推進PR事業などを行い、児童の健全育成に 資する	生涯学習課	児童生徒健康全育 推進事業(重要業績評価指標) ※R3全中学校区で実施、以降継続を目指す	地域の関係機関と連携し、 児童生徒の安全点検や見 守り活動等、子どもたちの安 全を確保するための取組の 推進を図る	児童生徒健康全育 推進報告書	中 学 区 15 校 区	推計値 中 学 区 15 校 区	推計値 中 学 区 15 校 区	推計値 中 学 区 15 校 区	目標値 中 学 区 15 校 区					
(重点方針4) 「i.i.imabari！」教育version(躰育(きょういく))の推進																
62 ★	①地元産の農林水産物を活用 し、「日本一おいしい給食」を提 供することで、子どもたちの食に 対する関心や理解を高めることも 、子どもたちの今治愛の育成に 繋がっていきます。	地元で活躍している有名なプロの調理人 やシェフ(今治の味の達人や地元地活の 力)を借りて、今治地域の食材を使った地 域産あふれる給食の新たなメニューを創 出し、今治らしい美味しいメニューを学校 給食に提供する	学校給食課	地域人が寄集した「日本一おいしい給食」メニューの学校 給食を提供 令和2年度 3回実施 令和4年度 8回実施 令和5年度 8回実施 令和6年度 8回実施	地域人による地元産された 新たな給食メニューの提供 を推進する	学校給食課調査	100 % 3 回	100 % 0 回	100 % 8 回	100 % 8 回	100 % 8 回					
63	地産地消と食育の 推進(学校給食 課)	地元産の減農薬特別栽培米と自主流通 米使用に対する差額補助と地元産の食材 を活用した今治ブランド給食メニュー等 を実施する	学校給食課	今治ブランド給食メニューの実施(月1回) 令和2年度 11回実施 令和3年度 11回実施 令和4年度 11回実施 令和5年度 11回実施 令和6年度 11回実施	ブランド給食メニュー期間を毎 月実施し、地産地消及び食 育を推進する	学校給食課調査	100 % 11 回	100 % 11 回	100 % 11 回	100 % 11 回	100 % 11 回					
64 ★	調理場の改修・長 寿命化対策 (学校給食課)	老朽化した調理場施設及び調理場機器を順次 改修(更新)する	学校給食課	21調理場施設の老朽箇所及び対応年数を経過した調理 器具を計画的に更新 令和3年度 施設改修 5施設 令和4年度 施設改修 5施設、機器更新 5施設 令和5年度 施設改修 5施設、機器更新 5施設 令和6年度 施設改修 4施設、機器更新 5施設	安全安心な給食を確実に 提供する	学校給食課調査	施設改修 2 施設 機器更新 5 施設	施設改修 2 施設 機器更新 5 施設	施設改修 2 施設 機器更新 5 施設	施設改修 2 施設 機器更新 5 施設	施設改修 20 % 機器更新 33 %					

今治市教育大綱推進実施計画

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	実績値			目標値
								令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	
65	学校給食業務の衛生管理対策 (学校給食課)	学校給食従事者の腸内細菌検査、給食用食材の細菌検査、微生物検査及び理化学検査を実施し、安全安心な給食の提供を行う	学校給食課	腸内細菌検査、給食用食材の細菌検査、微生物検査及び理化学検査を実施 令和3年度 24回実施(年1回/21調理場) 令和4年度 24回実施(年1回/21調理場) 令和5年度 24回実施(年1回/21調理場) 令和6年度 24回実施(年1回/21調理場)	安全安心な給食を確実に提供する	学校給食課調査	100% 45回	100% 45回	100% 45回	100% 45回	
66	②産学官の連携を図りながら、一貫した今治モデル「ふるさとキャリア教育」の充実を図ることを目指す。その中で地域の産業を知ってもらい、地域の雇用につながるよう、産業教育を推進していきます。	小学校における副教材等による海事教育の推進事業 (学校教育課)	学校教育課	小学5年生向けの地元児童用テキストを活用する学習指導案を作成し、モデル授業を公開する	(公)日本海事広報協会からの依頼を受けて実施	—	1校	—	—	—	
67	職場体験学習 (学校教育課)	全ての中学校で5日間の職場体験学習を実施し、望ましい勤労観及び職業観を育成する。当該学習にじっくりと取り組む体験を通して、地域の産業や企業に関する理解を深め、地元で働く魅力を感じ、将来地元で就職したいと思う子どもたちを育成する	学校教育課	全ての中学校で5日間の職場体験学習を実施率※ 出し、コロナの懸念で、講演会等に代替、もしくは規模縮小の可能性あり	夢担当者へのアンケート調査 ジョブチャレンジ実施報告書	教育委員会調査	100% (R4実施)%	69%	69%	69%	
68★	総合的な学習の時間におけるふるさと学習・地域学習・キャリア(進路・生き方)学習(学校教育課)	探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通じて、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する	学校教育課	「自分の住む地域の産業や企業等を知ることができたと肯定的に回答した生徒の割合	R3年度の実績を踏まえて設定	ジョブチャレンジ実施報告書	90%	58%	60%	80%	



具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	基準年実績数値			推計値 実績値			目標値	
								令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
73	今治市立小中学校 校舎修繕活動(教育 者表彰制度(教育 大綱推進課))	地域学校協働活動、学校支援ボランティア活動、子どもの居場所づくり、ふるさとキャリア教育等について顕著な活動を行う個人又は団体を表彰し、市民認知度の向上を図る	教育大綱推進課	今治市立小中学校 校舎修繕活動(教育者表彰 最優秀賞×1、優秀賞×6)	R03 学校支援ボランティア に関する統計PT成果報告	--	7 件	0 件	7 件	7 件	7 件	7 件	7 件	7 件	7 件
74	学校支援ボラン ティアの配置(学校 教育課)	学校の教育活動を支援するボランティアを配置する 活動内容:①学習指導支援②環境整備支援③ 学校生活支援	学校教育課	学校支援ボランティアの登録者数	昨年度実績より策定	教育委員会調査	1,500 人	740 人	1,000 人	1,200 人	1,500 人	1,500 人	1,500 人	1,500 人	1,500 人
75	④岸で、耕れて、身近に体験で みる本物の今治の歴史・文化を 教材にすることで、多くの市民が 郷土愛を感じ、地域への誇りが 持てるよう、ふるさと教育の充実 に取り組みます。	県指定天然記念 物湿地植物の保 全・活用(生涯学 習課)	生涯学習課	愛媛県絶滅危惧1B類のサギソウの開花数	保全活動の推進に伴い、サ ギソウの自生地が拡大して いることから、サギソウの見 慣である谷益園に目視で計 測	生涯学習課調査	2,000 輪	1,500 輪	1,600 輪	1,800 輪	2,000 輪	2,000 輪	2,000 輪	2,000 輪	2,000 輪
76	指定文化財保存・ 活用事業(生涯学 習課)	指定文化財の保存・活用事業に対し補 助を行う	生涯学習課	所有者等からの申請によって実施するもの	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定指標	統計名称	KPI指標値	前半実績数値 令和3年 (2021年)	推計値 実績値			目標値
									令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
77	個人民間開発及び公共事業に伴う試掘・発掘調査(生涯学習課)	国民の財産である埋蔵文化財の記録保存のため、試掘・発掘調査を行う(国庫補助1/2)	生涯学習課	農地の転用や、開墾工事、公共工事に伴い調査を行うもの	---	---	---	---	---	---	---	---
78★	市内重要遺跡調査(生涯学習課)	伊予国府跡探索事業・今治にあったと記録が残る伊予国府跡の探索を行う(国庫補助1/2)	生涯学習課	伊予国府探索のための試掘・発掘調査を実施 ※伊予国府推定地をエリアに分け、R3～R5で調査し、R6に報告書を刊行	伊予国府推定地調査	生涯学習課調査	100% 報告書刊行	25% 1次	50% 2次	75% 3次	100% 報告書刊行	0%
79★	市内重要遺跡調査(生涯学習課)	村上海防関連遺跡調査・特異風俗遺跡、証明寺跡、善齋城跡などの村上海防関連遺跡の調査。(国庫補助1/2)	生涯学習課	村上海防関連遺跡調査のための試掘・発掘調査を実施 ※R4～R6調査、R7報告書刊行(4箇年計画)	村上海防関連遺跡調査	生涯学習課調査	75% 3-次調査	0% R4開始	25% 1-次調査	50% 2-次調査	75% 3-次調査	0%
80	国指定史跡・能島城跡保存修理事業(生涯学習課)	国指定史跡・能島城跡の保存修理工事を行う。(国庫補助1/2)	生涯学習課	史跡能島城跡保存修理工事を実施 ※R9整備完了予定(9箇年計画)	史跡能島城跡保存活用修理工事	生涯学習課調査	51% 3次	0% R4開始	17% 1次	34% 2次	51% 3次	9% 保存修理工事実施中 18%

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	基準年実績数値 令和3年 (2021年)	推計値 実績値			目標値
									令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
81	文化財ミニ企画展 (生涯学習課)	中央図書館において、全市向けにわかりやすい簡易内容で、文化財の制作・展示を行う。 (年3回)	生涯学習課	見学者に企画展示に関する満足度調査(アンケート)企画展来場者数	参加者のアンケート調査 企画展来場者数	生涯学習課調査	100 % 750 人	0 人 R4開始	推計値 60 % 750 人	実績値 80 % 750 人	100 % 750 人	
82	文化財センターの設置(生涯学習課)	埋蔵文化財の整理・調査・研究・保管・公開展示(観覧(レプリカ含む)・体験学習等を総合的に実施できる文化財センターを設置する。(施設再利用予定) R4年度に再利用施設が見つかった場合は、R5年度予算化、R7年度開館予定 (R6年度完成予定)	生涯学習課	文化財センターの設置 ※完成	埋蔵文化財を総合的に活用できる文化財センターをR4からR7にかけて整備することを目指す	生涯学習課調査	100 % 改修工事	0 % R4開始	推計値 10 % 改修施設選定	実績値 0 % 検討中	100 % 改修工事	
83	未指定文化財調査(生涯学習課)	新規文化財指定の掘り起こしのための未指定文化財調査を行う。調査の結果、価値を認められるものについては今治市指定文化財に新規指定を目指す	生涯学習課	今治市指定文化財に新規指定	新規指定数	生涯学習課調査	100 % 1 件	50 % 0件	推計値 65 % 調査	実績値 55 % 調査中	100 % 1 件	
84	文化財保存活用地域計画策定及び文化財冊子制作のための指定文化財現況調査(生涯学習課)	文化財保存活用地域計画策定及び文化財冊子制作のための指定文化財現況調査(生涯学習課)総 R6年度策定予定 ※5箇年計画	生涯学習課	文化財保存活用地域計画策定	新規策定	生涯学習課調査	60 % 計画策定	0 % R4開始	推計値 20 % 現況調査 骨子作成	実績値 40 % 詳細調査 協議会立上	60 % 計画策定 現況調査	

具体的施策	事業名	事業概要(実施事業、今後の方針等)	担当課	KPI (重要業績評価指標)	KPI設定根拠	統計名称	KPI指標値	基準年実績数値 令和3年 (2021年)	推計値 実績値			
									令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	
(重点方針5) 人生100年時代を見据えた、生涯学び活躍できる環境の整備												
85	公民館及び公民館類似施設について検討し、利用率の向上、発信力の強化、採算性の向上で、市民に親しまれる施設に再生します。	公民館及び公民館類似施設にWi-Fi設備を設置し、利便性の向上を図る。令和4年度設置完了。同時に設備拡充し公民館講座や子どもの居場所づくりにも活用する。	生涯学習課	公民館及び公民館類似施設の利用率(参加者数) ※10% 公民館、図書館、文化施設のWi-Fi設備設置数	新型コロナウイルスなどの影響により利用人数が減少傾向にある。現状維持・回復に努める。	生涯学習調査	60% 35館	R4開始 6館	35館	35館	6% 35館	
86★	SNS等を活用した地域活動の情報発信(生涯学習課)	LINEなどの無料媒体を活用し、積極的に地域活動の情報発信を行う	生涯学習課	LINEにおける情報発信件数 1館あたり12件/年 ※1/館	1月1件配信として、年間12件を配信すると想定。	生涯学習調査	4.2件 120	0件	6件 3	12件 36	4.2件 120	
87	電子図書館推進事業(生涯学習課)	R3以降時点で電子図書館は指定管理者の自主事業であるが、地域資料のデジタル化により、資料保存と発信力の向上、非来館型サービスの確保を目指す	生涯学習課	電子図書館の利用登録者数	電子図書館利用登録者数を継続調査による、利用層の広がりが確認化する	図書館指定管理業務の報告・利用状況報告統計報告	1,400人	960人	1,000人	1,200人	1,400人	
88★	図書館サービス推進事業(生涯学習課)	島しょ部支所公民館図書室等への貸出拠点設置を計画、図書館サービスの地域差解消を図る	生涯学習課	島しょ部支所公民館図書室等貸出拠点数	貸出拠点の運営開始を計画し、拠点数により地域格差の解消状況を可視化する	生涯学習調査	4館	0館	0館	1館	4館	



